

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 ①平成 27年 8月 18日 (10:15~12:30)  
②平成 27年 9月 10日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー ① 3人  
② 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	0人	0人	0人	0人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	7	5	0	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	11	1	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	4	7	2	0	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	8	4	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	言葉掛けと、情報共有が出来ている。新規利用者様に対して、ゆっくりと言葉掛けし寄り添える様に言葉を交し、初回利用の際に不安を解消するようにアプローチしている。
②	新規支援の初めと終わり利用開始前後、複数回、多職種の職員が関わり、利用者、家族、職員間の三者で情報交換につなげる事が出来ている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①	新規利用で事前情報量の不足から、介護に不安がある。新規利用で情報共有が出来ていないため、利用者家族からの連絡、伝達ミスが発生し不快感を与えた場面があったと思われる。その結果、全職員間での情報交換がされてなく、支援にばらつきが生じてしまった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
上記課題を踏まえ、職員間でのサービスに対しての意識レベルの差を今後埋めて行くためには、具体的に、 日常の記録を丁寧に取り、なお職員間でその記録の情報交換を随時、行っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 ①平成 27 年 8 月 20 日 (10:00~12:00)  
②平成 27 年 9 月 10 日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー ① 3人  
② 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	0人	0人	0人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	4	5	4	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	6	5	2	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	6	6	1	13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	3	7	2	13

**できている点** 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 利用者の援助計画を担当者、ケアマネで作成し援助を行っている。3者 (本人、家族、職員) でご本人の日常生活を支える為の援助計画を作成し、それに基き現状の状態を少しでも維持できるよう支え、日々関わりを申し送り、ミーティング、連絡ノートを活用し職員間で情報交換を行っている。

**できていない点** 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 本人の生活目標が設定出来ていないのは、家族・職員が聞き取りや情報源の不足からミーティング、申し送りなどでの職員の発信力に欠ける事が多々あるとおもわれる。本人からの聞き取りが出来ていない為、押し寄せの計画書になりがちである。

**次回までの具体的な改善計画** (200 字以内)  
 利用開始時のサービスを使いたいとの目標はあるが、本人の発信及び表現が少なく、周囲の負担や困り事に耳が傾けられてしまい本人の気持ちを読み取ろうとする努力をしていきたい。  
 変則勤務の為、以前はミーティングに参加不足の事もあった。参加しても必ずしも互いの意見交換が不十分であり、聞き役に回ることが多く、発言を控えてしまっている事が現状だった為、改善して行かなければならない。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 ①平成 27 年 8 月 20 日 (10:00~12:00)  
②平成 27 年 9 月 10 日

3. 日常生活の支援

メンバー ① 3人  
② 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	0人	0人	0人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	1	8	4	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	9	2	0	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	4	7	2	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	12	0	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	8	4	0	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 本人の日々の状態変化に気づいた際は、申し送り、連絡ノートを活用し、職員、家族間での情報交換を行っている。 暮らしの情報シートなどを活用し、その方の元気だった頃の生活の一部を援助に取り入れ、残存機能の維持と現状を衰退しない様に支えている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 以前の暮らしの情報が不十分であり、その方が生活していた様子や生活ぶりが浮かび上がってこない為、生活が把握しきれなかった。それは職員の観察力、及び力量の不足から来るものと思われる。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 情報不足の改善方法としてあらゆる情報として申し送り、連絡ノート、暮らしの情報シートを活用して情報収集に努める。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 ①平成 27年 8月 24日 (13:00~15:00)  
②平成 27年 9月 10日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー ① 3人  
② 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	0人	0人	0人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	4	5	4	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	4	5	3	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	1	11	1	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	6	6	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>迎えに行き、自宅での生活は、把握できていることから在宅での様子、生活ぶり、様子を家族から伺いそれをセンターでの支援に反映させて頂く。また、事業所での様子をご家族様に連絡帳及び口頭でお伝えしている。それをご家庭で反映して頂けるよう努めている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>利用者の地域資源が把握できていない。ご利用者のセンター内での生活は概ね把握、理解できるが、地域での社会資源の活用となると事業所自体が勉強不足であり社会資源を利用者、御家族に伝え切れていない為、活用に至っていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>上記「出来ていない点」で述べて有るとおり、社会資源活用出来ていないことから事業所として再度、勉強する機会を設け、理解した上で地域の皆さまへお伝えしていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 ①平成 27年 8月 24日 (13:00~15:00)  
②平成 27年 9月 10日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー ① 3人  
② 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	0人	0人	0人	0人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	3	7	3	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	7	4	0	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	0	12	1	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	0	10	3	0	13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

ご利用者様の状態変化やご家族の状態変化、ご家族様の急な都合などの際、体調心配な方の訪問回数を増やしたり、家族の介護状況を考え、泊まりに変更、冠婚葬祭、家族の病院受診などサービス調整と必要性を考慮し、急な場合の対応も出来ている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

ご利用者様の本来、持っている力や能力を十分に発揮させて上げる事が出来ず、また活かし切れていない。事業所が地域へ出向いていないため、地域資源の活用は特定のサービスに留まり、地域資源の情報収集が出来ず、把握が出来ていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

家族との関係性もあり難しいと思われるが、家族や本人の意向に少しでも寄り添い、事業所として柔軟なサービス提供に心掛ける。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 ①平成27年8月28日(8:30~10:30)  
②平成27年9月10日

6. 連携・協働

メンバー ①3人  
②12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	0人	0人	0人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	4	4	5	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	0	4	8	13
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	4	4	5	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	5	6	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>前年度からの引継ぎにて交流スペースを開放し、地域住民の方の定期利用、地域のボランティアの参加。地域住民の交流はできている。</p> <p>センター職員が町内の祭り行事へ参加したり、地域住民の方々より施設の防災訓練へ参加して頂き交流が図られている。また、町内の防災拠点として交流スペースを開放している。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>サービス機関、自治体、包括支援センターの会議への参加は、担当者任せとなっている。会議の内容や活動や報告までは理解していないのが現状である。</p> <p>限られた一部の団体利用はあるが、地域住民や一般の方の利用及び訪問は少ないのが現状である。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>地域包括ケアの拠点であるのにも関わらず、情報の発信不足により、理解が求められず交流スペースは、オープンに開放しているが、来訪での利用者は少く周囲への理解不足がある。今後、地域への地道な情報発信を行い周知に努める。</p> <p>担当でない為、会議の内容が判らず興味がわからない部分もある。今後、上記で上げたサービス機関及び自治体での会議などへ出来る限り調整して参加する様に努める。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 ①平成27年8月28日(8:30~10:30)  
②平成27年9月10日

7. 運営

メンバー ①3人  
②12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	0人	0人	0人	0人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	3	3	4	3	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	6	5	1	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	5	5	3	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	6	3	4	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者、家族・介護者からの意見や苦情を真摯に受け止め、改善すべきところは改善し、問題があればその都度、話し合い速やかに対応できていると思う。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域に必要とされる拠点であるが、利用者、家族、地域の方の意見を反映しているかと問われると不明であり、また、地域住民に目が向いていないのではないかと問われるとわからない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域に必要とされる拠点であるがために、地域との関わりに積極的に取り組み、また地域などへ出向く機会などを増やし、積極的に地域と協働した取組みに努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 ①平成 27 年 9 月 3 日 (10:30~11:30)  
②平成 27 年 9 月 10 日

8. 質を向上するための取組み

メンバー ① 3人  
② 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	0人	0人	0人	0人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	4	3	3	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	3	4	6	13
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	2	9	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	4	6	1	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
センター内研修及びミーティングには、積極的に参加しており、これまでの経験により危険を未然に防止する対策及び未然に防げるであろう事案に対しては、記録に残し、再発防止に努めている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
職場内外での研修が参加できておらず、その結果、知識・技術の向上する場が得られず、ヒヤリはつとや事故報告書等で検証、再発防止努めているが、細やかな検証にまで結び付けていけないのが現状である。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
知識、技術を向上する研修はあるものの諸事情により参加できない場合もある。また、研修内容が全職員に周知されておらず、把握できていない事から研修に参加できていないが今後、研修内容、ヒヤリハット、事故報告を検証し再発防止に努めていく。	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 ①平成 27 年 9 月 3 日 (10:30~11:30)  
②平成 27 年 9 月 10 日

9. 人権・プライバシー

メンバー ① 3人  
② 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	0人	0人	0人	0人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	6	0	0	13
②	虐待は行われていない	7	5	1	0	13
③	プライバシーが守られている	4	7	2	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	6	3	4	13
⑤	適正な個人情報の管理ができています	2	9	2	0	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体介護、虐待に於いては、職員各自が自覚を持ち援助にあたるように心掛けている。また、プライバシーに配慮し援助をおこなっている。 個人情報の取り扱い、肖像権含む情報について十分注意を払い、鍵の掛かる所に保管し適正な個人情報の管理ができています。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
認知症利用者に対する言葉掛けが、否定的、大きな声で言葉かけしている事がある。その言動を見て他の利用者が他者を注意している場面も見受けられる。 拘束に於いては、「さっき〇〇したばかりです」との言葉が聴かれる事もある。 自由に外へ出かける事が出来ず、拘束されている様な気分とも取れる行動に対して対応しきれていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
連日、利用している方には慣れが生じ自分の身内の様に話しかけてしまう風潮にある。ただ自分も言っているかもしれないので注意も出来ないと思われる事から、利用者様はおお客様との意識付けが必要であり、職員個々が意識しながら声掛け、援助を心掛けるように努める。	